



2018年11月29日

一般社団法人エレクトロニクス実装学会 創立20周年記念 功労賞を受賞

一般社団法人エレクトロニクス実装学会は、1998年に回路実装学会とハイブリットマイクロエレクトロニクス協会（SHM）が合併設立されてから、満20年の節目を迎えました。

これを記念し2018年11月28日に開催されたエレクトロニクス実装学会創立20周年記念式典において、エレクトロニクス実装分野の学術および技術の進歩に寄与するとともに、本学会の発展に貢献した個人・団体へ各賞の贈呈が行われ、当財団の職員が「功労賞」を、また当財団が共催している長野実装フォーラムが「貢献賞」を受賞しました。

なお、今回の表彰では、本件を含む14件が功労賞を、また4件が貢献賞を受賞しています。

当財団関係の受賞内容は以下のとおりです。

功労賞 受賞者

公益財団法人 長野県テクノ財団 ナノテク・国際連携センター 所長 若林 信一

貢献賞 受賞者

長野実装フォーラム（代表理事 若林 信一）

【贈呈者】一般社団法人エレクトロニクス実装学会 会長 益 一哉

